

## 2026年度

## 防災・防犯訓練年間計画表

※区分…総合（避難・消火・通報） 部分（消火のみ、避難・消火のみ等）

※行政報告…消防署への地震・火災を想定した避難・消火訓練の事前報告

月	日	区分	消火 訓練	通報 訓練	行政 報告	訓練内容	主なねらい	担当者
4	17	部分	○			地震から火災	避難訓練がどういうものか、地震や火災の際の避難方法を理解する。	長野け
5	15	部分	○			地震から火災	園内での出火の際の安全な避難経路を確認し、素早く誘導する。	赤川
6	19	部分	○			地震 (近隣より出火)	正しい情報をすばやく確認し、適切な判断を行う。	花島
7	17	部分	○			地震から火災	訓練に恐怖心を持たせないように配慮してすすめる。	伊藤
8	25	部分	○			火災	突然の火災に対し、慌てず対応する。	塩野
9	18	総合	○	○	○	地震から火災	地震発生後、園内で火災が起きたことを想定して避難誘導を行う。	金田
10	30	部分	○			地震から出火、園外へ 避難及び引き渡し訓練	災害時の状況悪化に伴う避難誘導を適切に行う。	川上
11	20	部分	○			地震から火災 (戸外活動中)	戸外活動中の正しい避難方法の確認を行う。	高橋
12	21	部分	○			火災 (近隣より出火)	出火地点を確認し、避難経路の確認を行い、安全に誘導する。	五十嵐
1	8	部分	○			地震から火災 (午睡明け)	寝起きで活発に動けない状況での避難を経験する。	河越
2	12	部分	○			園内の火災	突然の園内からの火災に対して慌てず迅速に対応する。	早川
3	19	部分	○			地震から火災	迅速に行動し、安全に避難できるようにする。	木浦
11	20	部分	○			不審者	不審者が出た時の対応を確認し、周囲と連携して素早く行動する。	鎌田
8	10	部分				水害・洪水時の対応	気象情報をよく確認し、ハザードマップを活かし適切に行動する。	
8	10	部分				竜巻がおきた際の対応	園舎への被害を想定して安全に避難できるようにする。	

※行事についてのガイドラインを確認し、担当者は実施計画を設定する。

※訓練実施後、実施記録に記入し反省や総評を行い記録として残す。